

健康アドバイス



三宅 真砂子 医師
(吉備医師会から)

昨年シーズンは新型インフルエンザが大流行しました。A型の流行株は、ほぼ新型のみでした。少なくとも市内の小・中学生、幼稚園児の50%以上の子どもたちが感染しました。

今年はどうなるのか予測が付きませんが、世界の状況を見ると、新型とA香港型が小流行しています。B型については、昨

今月のテーマ インフルエンザ

ワクチンの接種で予防を

年は市内での流行はありませんでしたが、隔年で流行しますので、今年は注意が必要です。

幸い今回の新型は予想されたほど重症ではありませんでしたが、今後まったく新しい型の新型インフルエンザの大流行があることも考えられます。今回のことを教訓に対策を考えることが重要です。

今シーズンのインフルエンザワクチンは、新型とA香港型、B型の3種類のワクチンを混合したものです。大人が1回、子どもは2回接種となります。まず、ワクチンを接種し予防しま

しょう。10月から接種できます。もし、かかったかなと思っても、多くの場合は重症になることはありません。栄養と休養をしっかりととりましょう。解熱後3日間程度はインフルエンザウイルスがのどの奥にあり、感染力があります。患者さんはマスクをして、咳エチケットを守り、感染を広げないようにしてください。

感染した場合、急激に症状が悪化する場合があります。呼吸困難や意識の低下、けいれんなどの症状がある場合は、すぐに医療機関を受診してください。

防犯 総社署から のすすめ

岡山県警察では、安全で安心して暮らせる地域づくりのため、24時間体制で皆さんからの相談

警察の相談窓口を利用してください

を受け付ける「警察安全相談窓口」を、警察本部や各警察署に設けています。総社署の場合、正面玄関を入ってすぐ左の窓口です。

警察安全相談窓口では、事件や事故で困っている場合、DV・ストーカー・児童虐待といった生命身体に危害が及ぶ恐れがある

場合、悪質商法、振り込め詐欺などの相談を受け付けています。

県警察では、相談を受けた内容に対し、相談者のプライバシーに配慮しながら防犯指導、助言、捜査などを行い、事件や事故を未然に防止することに努めています。

●総社警察署の相談番号

- ◆総社警察署の代表電話 ☎94-0110
- 県警察本部の内容別専用電話
- ◆悪質商法・不法投棄に関する相談 ☎086-231-9449 (生活環境110番)
- ◆性犯罪被害についての相談 ☎0120-001-797 (性犯罪被害者相談電話)
- ◆犯罪被害者・その家族からの相談 ☎086-233-8349 (おかやま被害者支援相談ネットワーク)
- ◆少年問題に関する相談 ☎086-231-3741 (ヤングテレホンいじめ110番)
- ◆暴力団に関する相談・情報 ☎086-233-8930 (暴力団関係110番)
- ◆覚せい剤に関する相談・情報 ☎086-233-7867 (覚せい剤110番)

監修・問い合わせ 総社警察署生活安全課 (☎94-0110)



協定書に署名・押印する白柳覚カルピス株式会社岡山工場長、市長、萱原議長(左から)

防災の日の9月1日、市はカルピス株式会社岡山工場と「災害時における飲料水提供に関する協定」を締結しました。

災害時の生活に欠かせない飲料水を確保する内容です。協定書には市長、白柳覚岡山工場長、萱原議長の3人が署名・押印。白柳岡山工場長は「万一の際には安全な飲料水を提供させていただきます」と話しました。

今回の協定を含め、市は姉妹都市の茅野市(長野県)をはじめ、市内外の11団体と、医療や復旧工事、情報提供などを内容とした災害時の応援協定を締結しています。

問い合わせ 総務課行政係 (☎8218)

飲料水の提供を約束

カルピス岡山工場と災害時の応援協定

アムダグループの菅波茂代表が一日消防長 相互扶助の大切さを訴える

「緊急人道支援外交」と題した講演で

前日の防災の日にちなみ市消防本部では9月2日、一日消防長にアムダグループの菅波茂代表を委嘱。特別点検や講演を行いました。

消防庁舎で、市長が委嘱の辞令を菅波代表に交付しました。菅波一日消防長は、消防職員の姿勢や服装をチェックする特別点検をはじめ、通信司令室や高規格救急車を見学。「世界に誇れるように、公助の精神を発揮されることを願います」と職員に訓辞しました。

「緊急人道支援外交」と題して行った講演では、自主防災組織の会員やボランティアが聴講。相互扶助が大切とし、絶対に裏切らないという信頼が安心を生むと参加者に訴えました。

問い合わせ 消防本部警防課 (☎8344)



特別点検をする菅波一日消防長